

令和6年度 第1回 草津市社会福祉施設指定管理者選定評価委員会議事概要

開催年月日	令和6年9月30日(月)	開催時間	午後5時から午後7時まで
出席者	① 委員3名、施設担当職員2名、事務局4名、申請者 ② 委員3名、施設担当職員2名、事務局4名、申請者		
傍聴者	① 0名 ② 0名		
付議事項	指定管理者の候補者の選定に係る意見を求めることについて ① 『「のびっ子」矢倉』の指定管理者の候補者の選定 ② 『「のびっ子」笠縫東』、『「のびっ子」渋川』の指定管理者の候補者の選定		
<p>1 開会</p> <p>2 委員・事務局の紹介</p> <p>3 『草津市児童育成クラブ「のびっ子」』の指定管理者の候補者の選定【公募】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・担当課より施設概要等説明 <p>① 『「のびっ子」矢倉』の指定管理者の候補者の選定</p> <ul style="list-style-type: none"> ・申請者プレゼンテーション ・質疑応答 ・審査・採決(非公開) <p>② 『「のびっ子」笠縫東』、『「のびっ子」渋川』の指定管理者の候補者の選定</p> <ul style="list-style-type: none"> ・申請者プレゼンテーション ・質疑応答 ・審査・採決(非公開) <p>3 事務連絡</p> <p>4 閉会</p>			

- ◆令和7年3月31日で指定期間満了を迎える「草津市児童育成クラブ」3施設（「のびっ子」矢倉、「のびっ子」笠縫東、「のびっ子」渋川）において、申請のあった団体（以下「申請者」という。）が指定管理者として適任かどうか審議を行った。

1 担当課説明

施設概要や評価のポイント等について説明

2-1 申請者によるプレゼンテーションおよび質疑応答

①「のびっ子」矢倉」

- ◆社会福祉法人草津保育園（以下「草津保育園」という。）による申請内容の説明：略
（以下 質疑応答）

<委員（以下「委」という。）>：クラブ活動について、毎年4種類ほど決めるとのことだが、どのように決めているのか。

<草津保育園>：指導員の得意なものを選ぶ等、指導員で決めている。

<委>：常勤6名、非常勤6名ということだが、常勤の方が様々な指導をするのか。

<草津保育園>：非常勤は学校の先生や保育士を目指す学生が多く、常勤が中心となり活動をしている。

<委>：資格手当については正規職員のみなのか。

<草津保育園>：正規職員の給与規定には資格手当という項目があり、別にある契約職員・短時間勤務職員の給与規定には資格手当の項目はないが、時給の中に資格手当相当分が含まれているという考え方である。

<委>：苦情対応について教えてほしい。

<草津保育園>：大きな苦情は今のところはない。怪我等のトラブルについては、保護者へきちんと報告し、その日のうちの解決を目指して取り組んでいる。

<委>：特別な配慮が必要な児童への支援について、指導員の研修等を行っているのか。

<草津保育園>：年1回は必ず研修を受講している。先日は、市主催の発達に関する研修を6名が受講した。

<委>：個人情報の取り扱いについて、スマートフォンで撮った写真はどのように管理しているのか。

<草津保育園>：写真撮影の際はスマートフォンではなく、デジタルカメラを使用しており、流出のないようにしている。おたよりにも写真は使用せず、写真の販売も行っていない。

<委>：苦情や要望の情報共有はどのようにしているのか。

<草津保育園>：個人情報に関わることは園長に報告し、主任と副主任で共有範囲を検討する。個人情報以外の情報共有については、毎日30分程度、週1回2時間程度のミーティングを行い、指導員が密に連携をとっている状況である。

2-2 採決

各委員による採点の結果、最低基準点を上回っており、出席委員全員の賛成が得られたことから、指定管理者として「社会福祉法人草津保育園」を候補者とすることが適当であるとの結論に至った。

3-1 申請者によるプレゼンテーションおよび質疑応答

②『「のびっ子」笠縫東』、『「のびっ子」渋川』

◆社会福祉法人良友会（以下「良友会」という。）による申請内容の説明：略
（以下 質疑応答）

- <委員（以下「委」という。）>：①渋川には正規職員がいないが、問題はないのか。
②人件費が毎年上がっていく計算になっているが、収支計画の支出の部分を見ると、人件費が令和7～11年まで上がっていない。整合性はとれているのか。
③苦情や要望の内容と対応、情報共有について教えてほしい。
- <良友会>：①正規職員の募集については随時行っているが、ここ数年は何度も人が変わっている状況。パートの方は長年やっていた方が多いため、子どもたちとの関わりについては問題ないが、正規職員の雇用については課題である。
②基本的には正規職員の雇用を前提に考えているため、今後人件費は上がっていく見込みである。
③保護者への情報共有については、3年ほど前にビジネスチャットのラインワークスを導入し、のびっ子毎にグループを作り出来事の周知や日誌を使用している。子ども同士のトラブルについては、その都度子どもたちへ事実確認をし、子どもたちが納得したうえで保護者へ引き継いでいる。
- <委>：体づくりに力を入れているように感じるが、スポーツ指導員の雇用形態を教えてください。
- <良友会>：雇用形態としては嘱託である。定期的に来ていただいている。
- <委>：福複センターには外遊びの場所はあるのか。
- <良友会>：渋川小学校のグラウンドへ指導員が随行し、時間を決めて外遊びをしている。
- <委>：笠縫東と渋川の両クラブに違いがあれば教えてください。
- <良友会>：一番大きいのは立地条件である。笠縫東は小学校のグラウンド内に設置されているが、渋川は玄関から出るとすぐ車が通っているような場所にある。環境が異なると自ずと遊びの内容や過ごし方が変わってくる。
- <委>：遠足の運営費は別途徴収なのか。
- <良友会>：遠足については、バス代と施設への入場料がかかるため、今年は負担金として保護者から2千円いただいている。
- <委>：家庭状況により参加不参加に差が出てしまわないか。
- <良友会>：ロクハ公園の遠足は、経費削減に努めており、ほぼ全員が参加している。
- <委>：両クラブについて、職員の人事交流はあるのか。
- <良友会>：定期的に行っている。

3-2 採決

各委員による採点の結果、最低基準点を上回っており、出席委員全員の賛成が得られたことから、指定管理者として「社会福祉法人良友会」を候補者とすることが適当であるとの結論に至った。